

週刊大貫のり夫

市政ファイル No.326



日本共産党横浜市会議員大貫のり夫議会報告

発行日：2012年1月25日(水)

事務所：〒227-0061 横浜市青葉区桜台29-6

旧霧ヶ丘第一小学校跡地、不動産会社に売却

戸建住宅76戸(一戸あたりの敷地面積約125㎡)の団地に

2006年に統合によって廃校した旧霧ヶ丘第一小学校跡地13,121㎡が、13億円で、都内の不動産会社タクトホームに売却されることが、決定されました。同跡地には、76戸の住宅(一戸当たり敷地面積約125㎡)と約530㎡の防災広場がつくられます。

この土地利用については、市が公募によって土地利用者を募ることを決め、今回、外部有識者と横浜市が同社の提案が町づくりに寄与するとして、同社に売却を決定しました。事前には近隣住民の意見を聞いていません。

防災公園やスポーツ広場に！

市民の大切な財産を地域に相談なく、営利企業に売却するのは問題です。仮に、現状では明確な公共公益的な用途がなくても、これだけのまとまった用地です。町づくりのためのタネ地として残し、地震などのための防災公園やスポーツ広場など、オープンスペースとして確保することも有効な使い方ではないでしょうか。



旧霧ヶ丘第一小学校

ブログ www.ohnuki-norio.jp/ 検索

ゲルマニウム半導体検出器を購入へ

このほど議会に示した横浜市の来年度予算案概要で、これまでよりも精度の高い検査ができる放射線測定器を、中央卸売市場と南部市場に導入する予算が計上されています。

これまでは、同2市場にシンチレーション検出器をそれぞれ1台ずつ配備していました。そのシンチレーション検出器などに比べエネルギー分解能にすぐれ、核種分析もできるゲルマニウム半導体検出器GEM25-70を参考に、機器導入を検討することになりました。

これは、市民団体のみなさんの強い要求と、日本共産党横浜市議団の議会での質問が実ったものです。私も昨年12月議会で林市長にその導入を本会議で要求し、市長に購入を約束させていました。

横浜市の卸売市場により精密な



横浜市中央卸売市場
神奈川区

放射線量測定機器を導入することは、同卸市場に生鮮食料品を出荷する産地に大きな影響を与えます。その検査をクリアするためには、産地による出荷前の厳しい放射線量チェックが必要となり、その結果、横浜市民が食べる同卸売市場の生鮮食料品の安全度の向上につながります。

ただし、検査用のサンプル費用は、生産者と卸売業者が負担しているという問題があります。

私は、機器購入の経費も含めすべての検査費用を東京電力に請求しなければならないと考えます。

横浜市 放射線量測定器無料貸し出し開始



貸出し対象者：区内在住20才以上の横浜市民（個人）

貸出予約受付開始日時：1月24日（火）午前9時

（予約受付時間：平日の午前9時から午後5時）

予約受付専用電話 青葉区 TEL045-978-2461

緑区 TEL080-6735-7640

シリーズ『あおば子育て事情』(102)

不両舌 (ふりょうぜつ)

江口 寛

「新年の思いを漢字一字で書き表してみよう」という授業風景を見学した。良、挑、努、読、学、向、進、伸、真、友、信、楽、笑、明・・・若者は健全だ。

そんな中で、「諦」と書きだした生徒がいた。「えっ、13歳で、そんなのありっ？」とっていると、赤ペンをもって「諦」の上に大きく「×」をつけた。うん、ひと安心!

そうだ! どじょう首相の「ネバー、ネバー、ネバーギブアップ」にも、大きく「×」を付けよう! なんとかしても消費税アップを諦めさせるまで頑張らねば・・・。

新春の寺院巡りの中で、「不両舌 (ふりょうぜつ)」と大書したポスターを目にした。「二枚舌を使わない。食い違うことばかり平気で言えば信用を失う。思いやりのある言葉を話そう」という教えだそうだ。マニフェ

ストを次々に破っている政権党への痛烈な批判と見たが、いかが・・・。

「不両舌」は「十善戒(じゅうぜんかい)」（江戸時代後期に広められた十の善き戒め。お遍路さんはこれを確認して旅するそうだ) の一つ。

自分への戒めにと他の9つをあげると、

不殺生(ふせっしょう) 故意に生き物を殺しません。

不偷盗(ふちゅうとう) 与えられた以外盗りません。

不邪淫(ふじゃいん) みだりな関係を持ちません。

不妄言(ふもうげん) 嘘をつきません。

不綺語(ふきご) お世辞・噂話を言いません。

不悪口(ふあくこう) 乱暴な言葉を使いません。

不慳貪(ふけんどん) 異常な欲を持ちません。

不瞋恚(ふしんに) 異常な怒りを持ちません。

不邪見(ふじゃけん) 間違った見解を持ちません。

「さよなら原発」219パレード

開催日：2012年2月19日(日) 午前11時より
 集合場所：青葉台公園 解散：つつじヶ丘第4公園
 主催：「さよなら原発」横浜北部実行委員会
 (芝崎 931-4901)



Nuclear Danger Warning
Vector

田辺三菱製薬劇物タリウム混入事件

青葉区鴨志田町にある田辺三菱製薬横浜研究所で、40歳の研究員が劇物の硫酸タリウムをお茶に混ぜ、同僚に飲ませるといった事件が起きました。

硫酸タリウムは、実験用の試薬として研究棟内のキャビネットに保管されていました。鍵はキャビネットの扉に常時差し込まれたままで、研究員ならいつでも保管薬を取り出せる状態になっており、使用記録なども取っていませんでした。

過去に核燃料物質が

2004年5月には、同研究所と同一敷地内にある三菱化成科学技術センター横浜エリアで、文部科学省に届けがないウラン化合物 試薬ビン33本（ウラン量 894 g）、トリウム化合物 試薬ビン33本（トリウム量 1,052 g）の合計2 kgの核燃料物質が見つかり、その管理が問題になったことがあります。



田辺三菱製薬横浜研究所がある三菱化成科学技術センター（青葉区鴨志田町）

青葉消防署の監督責任は

2度も鴨志田町の三菱化成に関わる劇毒物等の管理の問題が発生したことは、企業としての管理の仕方に根本的な原因があることは、いうまでもありません。

さらには、企業の放射性物質を含む劇毒物の管理を監督する青葉消防署の責任も、問われるものです。

安全安心な青葉区のためにも、放置できない問題です。



ミジソコの独り言 冬は駅伝シーズン。神奈川県勢は女子優勢。昨年末の全国高校駅伝では、白鵬女子高校が6位と県内勢として初の入賞をはたし、15日の全国都道府県対抗女子駅伝では入賞は逃したものの10位と大健闘。対して男子は、藤沢翔陵高校が25位、22日の都市対抗では29位と振るわない。がんばれ！男子！（M）